



よみ たん せん  
 日本一人口の多い村 **読谷村**  
 人口42,041人 (令和4年12月末)

92号 2022年12月  
 定例会

# 議会だより

★議会に一言★



夜になると暗いの  
 で街灯を増やして  
 ください

題字：比嘉 希乃花  
 (読谷小学校6年生)



主な内容

- ◎議決結果 .....p2
- ◎意見書・決議 .....p4
- ◎一般質問 .....p6



# 第522回 定例会 議会結果



(全て令和4年12月22日議決)

議案番号	件名	結果
議案第63号	令和4年度読谷村一般会計補正予算(第6号)	原案可決
議案第64号	令和4年度読谷村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第65号	令和4年度読谷村後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第66号	令和4年度読谷村水道事業会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第67号	令和4年度読谷村下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第68号	読谷村体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第69号	読谷村陸上競技場北側植栽整備工事請負契約について	原案可決
議案第70号	指定管理者の指定(ユンタンザパークゴルフ場)について	継続審査
議案第71号	指定管理者の指定(古堅学童クラブ)について	原案可決
議案第72号	指定管理者の指定(みらい児童館)について	原案可決
意見書第8号	インボイス制度の実施延期を求める意見書	原案可決
意見書第9号	米陸軍トリイ通信施設内での吊り下げ訓練及び戦術訓練を目的としたヘリコプター離着陸に対する意見書	原案可決
決議第11号	米陸軍トリイ通信施設内での吊り下げ訓練及び戦術訓練を目的としたヘリコプター離着陸に対する抗議決議	原案可決



## 常任委員会付託審査

### 議案第70号 指定管理者の指定(ユンタンザパークゴルフ場)について

#### →建設経済常任委員会へ付託後、継続審査

12月定例議会で提案された当議案に対し本委員会は、指定管理者となる業者からの聞き取り調査をする為、当議案を閉会中の継続審査とする事に決定しました。

### 議案第71号 指定管理者の指定(古堅学童クラブ)※令和5年度より

#### →文教厚生常任委員会へ付託後、可決

当議案は12月13日の本会議において上程及び執行部からの提案説明後、本委員会に付託されました。12月14日に本委員会においてこども未来課長、以下職員の出席を求め審査を行いました。

令和4年10月27日に指定管理者審査委員会を開催し、応募団体の中から放課後児童クラブ審査基準による審査を厳正に行った結果、決定したとの事。

指定管理期間については、これまでの学童クラブ同様、5年間の設定です。

本委員会は12月14日に自由討議を経て、表決を行い全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

### 議案第72号 指定管理者の指定(みらい児童館)※令和5年度より

#### →文教厚生常任委員会へ付託後、可決

本議案は12月13日の本会議において上程及び執行部からの提案説明後、本委員会に付託されました。

12月13日にみらい児童館の視察を行い、12月14日に本委員会においてこども未来課長、以下職員の出席を求め審査を行いました。当該施設は平成27年開所から5年以内の指定管理移行を目指していたが、本年9月の条例改正に伴い指定管理を実施するものです。令和4年11月24日に指定管理者審査委員会を開催し、事業運営計画、実績等を審査し、指定管理者の選定を行ったとの事です。

今回の指定期間は5年間です。

審査において本委員会は、公募に係る告知の方法の多様化が必要との認識のもと、速やかな対応と経年劣化による施設点検等を行い子ども達の安心、安全につなげる検討を要望しました。

本委員会は12月14日に自由討議を経て、表決を行い全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。



▲指定管理となるみらい児童館

# 意見書・決議

第 522 回定例会（令和 4 年 12 月 22 日）意見書第 8 号

## ◎インボイス制度の実施延期を求める意見書

賛成多数で  
可決!

新型コロナウイルス感染拡大の収束や景気回復が見通せない状況がまだ続いている。また、ウクライナ危機や円安による急激な原油・物価高騰で中小事業者は一層厳しい現状にある。多くの中小企業団体や税理士団体はインボイス制度（適格請求書等保存方式）実施について「凍結」「延期」「見直し」を表明し、実施に踏み切ることへ懸念の声を上げている。

コロナ被害と異常な物価高騰が続く中で、地域経済に根差した中小零細業者の経営悪化を招くようなことがあってはならない。よって読谷村議会は、インボイス制度の実施延期を強く要望する。

件名	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	與那覇徳雄	仲眞朝雄	與那覇沙姫	城間真弓	山内政徳	上地利枝子	平良勝志	國吉雅和	岸本大二郎	神谷嘉栄	江田守恭	比嘉幸雄	當間良史	松田昌邦	山城正輝	伊佐眞武	大城友誼	長濱宗則	伊波篤
意見書第 8 号	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	×	欠	○	○	×	○	○	○	○	×	※

※議長は採決に参加しない

インボイス制度とは、「インボイス（適格請求書）」を用いて消費税の仕入税額控除を受けるための制度。

消費税法においては、仕入税額控除を受けるには、取引を記録した「帳簿」と「請求書等」を保存しておく必要があり、2023 年 9 月までに保存が求められている請求書が、区分記載請求書等である。

区分記載請求書等においては、「請求書を発行した発行者の氏名または名称」、「取引をした時間」、「取引金額」、「取引内容」、「請求書を受け取ったものの氏名または名称（取引先の自分）」が正しく記録されていることで、その取引が行われたことの証明になり、そしてこの帳簿により仕入税額控除を受けられるようになる。

新たに導入されるインボイス制度においては、仕入税額控除を受けるために「適格請求書」の保存が求められる。

「適格請求書」は、従来の区分記載請求書等において記載が求められていた事項に加え、「適格請求書発行事業者登録番号」、「税率ごと（8%または10%）に区分して合計した税込対価の額」、「税率ごとに区分した消費税額等」の記載が求められるようになる。

※現在ほとんどの商品には 10%の税率が適用されているが、中には食品など、8%の軽減税率が適用されているものもあり、2つの税率が混在しているため、従来の請求書や領収書などは、「どの商品がどの税率なのか」「消費税額はいくらなのか」などが、一目で把握しづらくなっている。そこでインボイス制度を導入し、より正確に消費税の納付額を計算できるように変更される。

第 522 回定例会（令和 4 年 12 月 22 日）決議第 11 号・意見書第 9 号

## ◎米陸軍トリイ通信施設内での吊り下げ訓練及び戦術訓練を目的としたヘリコプター離着陸に対する抗議決議・意見書

賛成多数で  
可決!

トリイ施設内での吊り下げ訓練に対し、読谷村と読谷村議会は管理着陸帯を訓練目的で使用することを容認していない。村民の生命、財産、安全と平穏な生活を守る立場から、防衛局へ抗議し、下記の内容を意見書として提出した。



村民の生命、財産、安全と平穏な生活を守る立場から、防衛局へ抗議!

- 1 村民の不安を煽る吊り下げ訓練は行わないこと
- 2 米陸軍トリイ通信施設内での戦術訓練を目的としたヘリコプター離着陸を中止すること
- 3 米陸軍トリイ通信施設内のヘリ着陸帯に関する取り決めを遵守すること
- 4 日米地位協定の抜本的改定を行うこと

件名	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	與那覇徳雄	仲眞朝雄	與那覇沙姫	城間真弓	山内政徳	上地利枝子	平良勝志	國吉雅和	岸本大二郎	神谷嘉栄	江田守恭	比嘉幸雄	當間良史	松田昌邦	山城正輝	伊佐眞武	大城友誼	長濱宗則	伊波篤
決議第 11 号・意見書第 9 号	可決		○	○	○	○	×	○	○	○	×	欠	○	×	×	○	○	○	○	×	※

※議長は採決に参加しない

賛否あり



### 比嘉幸雄：反対

トリイ通信施設では吊り下げ訓練が繰り返され常態化している。日米合同委員会の合意ではトリイ通信施設の使用条件に「吊り下げ輸送」とは書かれていない。使用目的を逸脱した訓練との主張、米軍は「通常訓練」を主張、外務省北米局長は「使用目的に反しない限り他の目的使用は排除されない」と容認、堂々巡りの状況では何も変わらない。基地特委員会は調査研究すべき。報道に左右されず、吊り下げ訓練がどう、墜落の不安と恐怖を煽り生活環境を破壊しているかを調査・研究し説明すべき。本意見書では本文の事実が確認できず「反対」とします。



### 城間真弓：賛成

この読谷村においては、吊り下げ訓練中の落下事故は、過去の歴史においても、そして近年においても事故が絶えず起こっており、村民にとって安全安心な環境が何十年にわたってもずっと保証されていません。そして、この状況を私たち議会も決して当たり前にしてはいけません。私たち読谷村と読谷村議会は、施設内における管理着陸帯を訓練目的での使用を容認していないのにも関わらず、トリイ通信施設内での戦術訓練の状況は悪化の一途を辿っていますが、決して諦める事なく、村民の生命、安全・安心な生活を守るため賛成いたします。



読谷まつりJr.フェスティバル出演  
みらい児童館音楽クラブ・ダンスチーム



なかま あさお  
仲真 朝雄

### 学校における医療行動

**問** 日常的に医療的ケアの必要な児童への支援策は

**答** 看護師を配置している。保護者と学校が情報を共有、対応策を丁寧に確認するなど連携。

**問** 課題点は

**答** 看護師などの安定的な確保。

**問** 配置状況は

**答** 現時点で配置できている。

**問** 緊急時の対応は

**答** 養護教諭等の意見、マニュアル等を参考に対応。

### 青少年健全育成と読谷まつり

**問** 飲酒 喫煙 帰宅指導の状況は

**答** 読谷まつりでの青少年の問題行動はない。

**問** ジュニアフェスティバルの総括は

**答** 今年、17 回目の開催となり、表現の場として定着。観客を魅了する舞台内容と評価。

**問** 今後の展望は

**答** 子ども達の発表表現の場として引き続き関係者と連携し開催を継続していきたい。

(提言) 読谷まつりにおいての子ども達の居場所づくりの目標は達せられたと評価したい。今後は、世代間交流などの生涯学習的な要素も取り入れたらどうか。20 周年に向け会場変更も議論してほしい。

### 学校、家庭、地域の連携強化

**問** 「学事奨励会」とは何か。実施地域は

**答** 子ども達の学業を激励する地域行事。開催しているのは村内 13 自治会。

**問** 有効な活動。復活してみてもどうか

**答** 自主活動として地域の教育力推奨のためにも公民館連絡協議会等で呼びかけたい。

**問** 諸物価高騰の中、電気料金 39%値上げが申請されている。取り組みの必要性など見解を伺う

**答** 自治体では限界があることから、政府検討の電気料金抑制策や新たな国庫補助等を注視しつつ、必要に応じて検討する。



読谷まつり闘牛大会



たいら かつし  
平良 勝志

### 読谷村の伝統文化の一つである闘牛について

**問** 読谷村に闘牛場と呼ばれる施設はいくつあるか、その施設は築何年経過しているか伺う

**答** 読谷村で把握している闘牛場はむら咲むら敷敷地内にある闘牛場 1 つだが令和 5 年 7 月には返還予定のため実質 0 ということになる。

(提言) 伝統文化なので執行部には新たな場所を前向きに考えて頂きたい。

### 鳳バスについて

**問** 平成 29 年読谷村議会陳情第 4 号鳳バスの嘉手納高校への路線新設についての進捗状況を伺う

**答** 平成 29 年読谷村議会において採択された陳情書と同様の要請が沖縄県立嘉手納高等学校 PTA、生徒会からもあり平成 29 年 12 月 8 日に当該高校の教頭、PTA 会長、生徒会会長及び生徒会役員に対し鳳バスの経緯の説明、当該高校へ運行したことによる他交通機関への影響、交通弱者への影響を説明し現段階での当該高校への運行は厳しい旨の回答を行い、理解を得ている。

### 読谷村のスポーツ及びスポーツ施設について

**問** スポーツ少年団について伺う

**答** スポーツ少年団は一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを!スポーツを通して青少年の体と心を育てる組織を地域社会に!を願い公益財団法人日本スポーツ協会が創設したもの。

**問** 屋外スポーツの夜間の照明使用について

**答** 基本的に冬季に関しては生活のリズムといった部分も含め 6 時 15 分までに終わらせて 6 時 30 分完全下校して頂く。

**問** 時間内の片付けの間外灯を点けられないか

**答** 現地確認し必要か踏まえて確認する。

**問** 多種目団体を一手にまとめてスポーツ少年団として立ち上げる事は可能か伺う

**答** 多種目の考え方、年齢層を網羅して頂けるなら、その団体を統合する事務局をお願いする事は不可能ではないと考える





整備が進まない、村道25号線

ひが ゆきお  
比嘉 幸雄

**問** 村道長浜 24 号線・25 号線、平成 18 年度に概略設計された同道路が、今まで整備されない状況の説明を求める

**答** 地元自治会との調整により、未接道敷地箇所を優先的に整備した。その為、当道路は優先度が低い状況となっている。

**問** 当道路は新部落、旧部落を結ぶライフラインである。地域住民に対しての説明は

**答** 行っている。

**問** 来年にかけて電気料金の値上げが想定され、節電対策は重要な政策になると思う。村管理の防犯灯は LED 化が行われ 1,770 万円の料金節約をした。庁舎照明の LED 化は

**答** 庁舎の節電対策については、職員への呼びかけと庁舎照明の LED 化を進める。

**問** 読谷村議会では ICT を活用した議会活性化を目指し、議会の効率化、ペーパーレス化を目的に一昨年 12 月定例会よりタブレット端末を導入した。印刷費のコスト削減額は

**答** 用紙代約 23,000 円、印刷費 28,000 円

**問** 執行部のタブレット導入メリットとして議会との情報共有、タブレット端末は膨大な情報を入れておける、検索性も優れている。議会と行政に端末を導入すれば紙から電子データへの移行が進み、庁内会議もペーパーレスになり本格的な経費削減になる。執行部のタブレット端末導入は

**答** 庁舎内ネットワーク構築を含め検討する。

**問** マイナンバーカード申請交付状況は

**答** 11 月時点、申請者 19,811 人、交付数 17,152 人

**問** マイナンバーカードのメリットは

**答** 本人確認書類として、コンビニなどでの各証明書取得、電子サービスを受けられるなど。デメリットはないと考える。

**問** マイナンバーポイントとは

**答** 総務省が実施している。申し込みで最大 20,000 円分のキャッシュレス決済で使用可能なポイントが受け取れる。



恋する残波岬灯台、観光スポットに^\_^

ながはま むねのり  
長濱 宗則

**村の公営住宅の連帯保証人制度の不要の取組みを伺う**

**答** 連帯保証人に代わる緊急連絡人等について関係機関と調整し連帯保証人を不要とするよう条例改正に向けて取り組んでいる。

**村の農福連携の推進を伺う**

**答** 現場では農業者は作業員への技術指導も必要なことから、両者の相互理解が求められる。今後、関係機関と連携は必要と考える。

**問** 農業者と福祉作業所のマッチングの実績は

**答** 取り組みとしてオクラ、インゲン、バタフライピー等村内生産農家での収穫、先進農業支援センター内の圃場委託管理、農林水産加工センターでの加工等を行なっている。

**ヤングケアラーについて**

**問** 病気や障害のある家族のために、本来大人が担う家事や世話を日常的に行なっている 18 未満の子どもの実態が明らかになり、国・県は調査し支援に乗り出している。村の取組みを問う。

**答** ヤングケアラーの概念の理解や相談機関の周知が必要であることから啓発活動に取り組み、ヤングケアラーの課題は家庭が抱える様々な課題が関係し、総合的である特徴を踏まえ、相談できる体制を整え関係機関と連携しそれぞれの立場で支援にあたる。

**歌三線の聖地に三線会館の建設、残波岬の歌や灯台を新たなモチーフとした観光資源を創設できないか**

**答** 三線会館の建設計画はないが、残波岬や灯台をモチーフに観光資源として活用したい。

**読谷村の令和 2 年度の村民所得は県平均の 241 万円より低い 220 万 2 千円であった。所得向上のポイントは**

**答** 令和 4 年 11 月の雇用者報酬 611 億 7,700 万円、企業所得 159 億 9,600 万円、財産所得 101 億 500 万円で他市町村に比べて人口の割に企業所得が低いので企業所得向上がキーポイントと考えられる。



ハイブリッドのグラウンド



おおしろ ともき  
大城 友誼

**戦後 77 年、復帰 50 年目を迎えます。3 次にわたる沖縄振興開発計画と新たな振興計画による本村の成果と今後の展望。更に、ともにきづく平和な村から日米地位協定の改定について伺う**

**問** 改正沖振法の改正点と振興計画の成果と課題、今後の施策について

**答** 子どもの貧困対策、脱炭素社会の実現、多様な人材育成のための教育実現、デジタル社会の形成等が新設された。成果としては、軍用地跡地利用、読谷まつり等の文化村づくり、読谷飛行場の返還等がある。課題克服に向けては、ポストコロナへの対応としてデジタル化の推進等がある。また、長浜ダムの建設や読谷飛行場内への役場移転もあった。

**問** 一括交付金について

**答** 過去10年間の一括交付金は県全体として6,927億円で本村は63億円となり249事業を実施し村民センター地区を中心に整備が大きく進んだ。今年度は、県全体で394億円、本村は4億3,400万円でスポーツコンベンション促進事業、ユンタンザミュージアム南側駐車場整備事業、特別支援教育支援員配置事業等を進めている。

**問** 役場裏の多目的広場の人工芝計画があったが、一括交付金でハイブリッド型の人工芝の設置が出来ないか

**答** 防衛省の村づくり交付金事業で計画している。

**日米地位協定の見直しについて。**

**問** 近年航空機騒音や、PFAS等の環境問題が顕著にひどい。協定の3条改定に向けてトリイ基地へのヘリ飛来も含め軍転協を中心にして超党派で要請が出来ないか

**答** 基地所在市町村の幹事会で話し合う。

**問** 平成23年時点の軍人の数が2,222人となっているが実際はもっと多いと思う。米軍人軍属との車両事故に対する相談窓口としてワンストップセンターを設置しては

**答** 広域行政事務組合で話し合ってみる。



比謝町公民館作成の未来景観



やましろ せい ぎ  
山城 正輝

**読谷村南側入り口である比謝町地域の活性化⇒検討!**

**問** 国道58号沿中洲地域を、広場・ボート着場休憩施設等を配する比謝町公民館提案の構想を実施してはどうか

**答** 県や地権者の意向や堰撤去後の状況を把握した上で検討することが肝要。

**問** 戦前の牛市跡(長田川西沿)に国道58号から古堅ガーまで遊歩道と東屋等を設置してはどうか

**答** 今のところ具体的な計画はない。堰の撤去等の後、検討する。

**比謝町公民館前道路の補修と安全対策を⇒検討!**

**長浜川沿沈砂池及び排水口に安全柵が必要⇒安全柵を設置!**

**長浜「喜器」近く三差路に優先ラインとカーブミラーを⇒路面標示等検討!**

**長浜萩川原内直線道路の排水路に蓋を⇒蓋をししないで管理!**

**読谷保育所西側低地の冠水対策⇒側溝改良と流水改善!**

**波平東門から座喜味城跡公園入口までに街灯の増設を⇒調査し検討!**

**大湾県道16号線「メガネ橋」の改修進捗状況⇒県管理者不明!**

**答** 県は設置時期等が不明、財産管理者が確定できないと回答。村としても、資料・情報等を収集しながら取り組む。

**自治会と行政区の役割分担を進め活性化を⇒自治会と検討!**

**問** 自治会加入率減少、役員成り手不足の対策をどう考えるか

**答** 加入者を増やす方策と、役員の役割改善について、自治会と検討する。

**問** 全員加入者である行政区の活性化を考えるべきではないか

**答** 福祉、防災活動に加えて、どの項目が共通して取り組めるか検討が必要。

(提言) 自治会は財産を持ち、自治会費を徴収する任意加入制であり、行政区は全員加入制で財産や会費を持たない組織であることをしっかりふまえるべきである。







病害虫からの予防策を!

かみや かえい  
神谷 嘉栄

### 新型コロナウイルス感染症対策等

**問** 後遺症発症の相談、対応例もあったか

**答** 罹患後症状(後遺症)の相談があった場合、沖縄県発熱コールセンターを案内。また同センターでは必要に応じて県の指定する医療機関での診療を紹介する流れとなる。

### 不登校児童生徒への対応

**問** 青少年センターの果たす役割を求める

**答** 家庭や学校以外の居場所となる空間であり、そこでは、個に応じた相談業務や学校等と連携し、その子のニーズに合わせた学習指導を行い学校復帰への支援をしている。

### 県のヤングケアラー調査を踏まえて

**問** 今後、本村の施策にどう反映させるか

**答** 県の調査分析結果等が公表されたら、考察していきたいと考える。また、教育・福祉等の関係者で課題や取り組みについて意見交換の機会を持ち、施策への反映を検討する。

### 村立中学校のテストの方法

**問** 本村の2中学校では今どのような状況か

**答** 定期テストと単元テストを組合せ実施。

**問** 定期テストと単元テストのメリット及びデメリットをそれぞれに伺う

**答** 定期テストのメリットは、長期の学びが定着しているか確認できる。デメリットは、テスト範囲が広いとテスト勉強に時間がかかり、集中力が持続しない場合がある。単元テストのメリットは、テスト範囲が狭いので学習課題の内容に関する振り返りが容易となる。デメリットは、テスト回数が増え教師も生徒もゆとりが無くなることもある。

### 農作物の病害虫等対策

**問** 発生したミカンコミバエの影響と対策は

**答** 村内での初確認が令和3年度で、5トラップの計17匹。令和4年11月で1トラップ計9匹を確認。果実の島外出荷が制限される場合があり、摘果処分や発見のトラップから半径100Mの果実菜調査及び農薬散布、半径2km以内にテックス板の設置に努める。



虎地原線

いさ しんぶ  
伊佐 眞武

### 環境問題(PFAS水質調査)について

**問** 本村の飲料水の安全性について説明を求める

**答** 国の暫定指針値は1リットル当たり50ナノグラムであり本村が使用している石川浄水場は1ナノグラム以下であることから、現在影響はほとんどない範囲。

**問** 原因者責任の観点から国の責任で全県的な血中濃度調査と基地内への立入調査が必要では

**答** 米軍基地が集中する中部市町村会から二つの調査を実施する様要請したい。また浄水場の水が安全であるという証明も出すよう働きかけたい。

### 村道虎地原線について

**問** 大湾東サンエー前の比謝牧原線が開通した後、沖縄市方面に向かう久得牧原線は今以上の慢性的な渋滞が予想される。渋滞を緩和する為にも牧原ゴルフ場内から嘉手納高校前につながる虎地原線の早期事業化が必要ではないか。

**答** 県の上位計画である都市道路マスタープランが令和7年に策定予定。その後、読谷村道路整備マスタープランの見直しの際、虎地原線を含め検討していきたい。

### 庁舎前広場について

**問** 来庁者がより有効活用できる様に中庭への通路の設置と木陰にベンチを設置してはどうか

**答** 庁舎前広場の空間は、公園の様な公共的な位置付けではなく、公用扱いになっている。その中でどこまで対応できるのか考えたい。





一人ひとりが自分らしく  
生きられる読谷村へ!



よなはさき  
與那覇沙姫

## インクルーシブ・ダイバーシティの概念について問う

**問** すべての人たちが大切にされる読谷村づくりについてどう考えるか?

**答** (教育長) 障がいの有無に関係なく共に学ぶという仕組みであり、教育制度や地域から排除されないこと、個人に必要な合理的配慮が提供されることを目指し、考えている。

(村長) 障害の有無に関係なく住みよい村づくりのため、聴覚や視覚など公共施設・事業運営において配慮した展開を考えている。

**問** 読谷村役場の女性管理職の比率を部長・課長・係長・正規職員数は?

**答** 部長 12.5%・課長 10%・係長 37.5%。女性正規職員数 131 名。能力、経験年数を把握して人材登用している。

**問** 本村の正規・会計年度任用職員男性育児休業取得率を求める。

**答** 正規 18.2%・会計任用職員 0%。  
(提言) 一人ひとりに特権があると生きていけないといけない。男女が参画する社会を創る中で、性別・障害・人種の有無に関係なく様々な人が読谷村で過ごせる環境にすること。

## 5 歳児問題の背景を問う

(提言) 本来保育所は保育を必要とする子ども 0～5 歳児が通う施設。幼稚園は教育を希望する 3～5 歳児の施設。それが整備されていない。無園児の居場所、子育て支援を考える必要がある。だからこそ保育士不足解決が急務。

## ゆたさむら実行プラン(後期)の中におけるニーズ調査をどう子ども子育て支援に繋げるか。

**答** 子どもの意見を聞きながら令和 5 年度中にニーズアンケートを実施する。

(提言) 本来の施設の姿である公立幼稚園 3 年教育・保育所 5 年保育の整備をしていないとしても、整備をしたら保育所、幼稚園を利用したいなどきめ細やかなニーズ調査を収集するためのアンケート項目を入れること。



障がいのあるなしに関係なく、  
地域で共に学び、共に生きる社会を。



しろま まゆみ  
城間 真弓

## 障がいのある無しに関係無く、地域で共に学び共に生きる社会を

**問** インクルージョン教育の説明と、本村はその教育を積極的に推進しているか

**答** インクルーシブ教育とは、人間の多様性の尊重等の強化、障がい者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することや、障がいのある無しに関係なく、共に学ぶ仕組みである。読谷村においても、インクルーシブ教育システムを推進している。

(提言) 保護者の皆さんが必死になって声をあげなくても、障がいを抱えた子ども達を、両手を広げて地域の学校で受け入れてあげられる優しい村づくりと、支援員やヘルパーの働く環境の整備と待遇改善を。

## 性の多様性を尊重するまちづくりへ

**問** 私が 2021 年 3 月議会において、多様性を尊重する村づくり「ゆんたんざレインボー宣言」を掲げてはどうかとの質問に対し、村長答弁で「具体的に行動するような指針は持ち合わせていない」と述べ、その後「男らしく、女らしく中間もあるということで、私はよく言うのですが男はカチャーシーはゲーで女性は平で、そしてチョコキで踊ってもいいよね!」との答弁だった。人権に携わる政策提起の場において、この発言に問題はなかったか。また、今後の取り組みは。

**答** (村長) 先程のジェンダーフリーの話でゲーチョコキパーで私が言った事に対してご理解頂けない方がいたことに対し、真摯に受け止め、ご理解できる表現に変えていく。また、今会議のやりとりも踏まえ、次年度は実現させていきたい。

## 波平 98 番地と隣接する村道の空洞化が発見され 1 年が経過する。村民の命と暮らしを守る復旧工事は急務である。工事の目処は

**答** 所有者に示せるような図面等揃え、早めに対応をしていきたい。



ふるさと納税最盛期へ！



とうま りょうじ  
当間 良史

## まちづくり構想策定支援事業計画予算でスケートパーク整備を

**問** この事業の内容と予算の出どころを問う

**答** 防衛予算を使用して、役場周辺にスポーツ施設を整備する事業で、令和9年に屋内運動場整備をはじめ令和11年度に多目的広場の人工芝化、12年度に陸上競技場周辺整備、13年度に読谷中学校校門前にテニスコートの供用開始を目的とする事業。

**問** 事業において防衛側より日米交流事業を視野に入れた施設整備も含まれているが、スケートパークの整備が出来ないか

**答** 今後防衛局と調整を行なっていきたい。

## 空き家対策について

**問** 村内における空き家の状況は

**答** 総務省の統計調査によると平成30年(1,120戸7.3%)であり増加傾向にある。

**問** 多彩なニーズが求められている観光業において、昔ながらの古民家をリノベーションした宿で過ごす客も増加しており本村でも取り上げるべきと考える

**答** どの様な形で行政が取り組めるのか検討していきたい。

## ふるさと納税の現状は

**問** 返礼品導入から7年目を迎え、県内でも有数の寄付額が多い自治体となったが

**答** 令和3年度の実績として7,318件、金額にして5億3,28万4,340円の寄付の受け入れがあった。4年度の目標は5億1千万円。今後とも新たなポータルサイト等の媒体を駆使し寄付拡大に取り組んでいく。

## コロナ禍による各業種への影響は

**問** 村経済への影響と対策は

**答** 新型コロナウイルス感染症が全世界で猛威を振るい、国内の経済活動及び県内の観光業をはじめ、多くの業種に影響を与えている。

**答** これまで飲食店を支援する事業や、コロナ禍で頑張る事業所応援事業、地域通貨よみペイ等の展開を行ってきたが今後の支援については検討中である。



令和5年度に引き直しされる  
福祉センター駐車場



よなは のりお  
與那覇徳雄

## 福祉センター及び体育施設整備について

**問** 福祉センター駐車場の区画線の整備は

**答** 令和5年度予算計上し、整備する。

**問** トイレや運動広場側の照明灯の設置は

**答** 現場を確認し灯具の変更含め対応する。

**問** 多目的広場南側の木が道路にはみ出し車輛通行に支障があるが、伐採が必要では

**答** 来月に作業に取り掛かる。

## パワーハラスメントについて

**問** 全職員を対象とした研修を実施したか

**答** 全職員対象の研修は実施していない。5月に係長職と11月に管理職対象の研修を実施。

**問** パワハラで休職している職員はいるか

**答** 同事業で休職している職員がいる。

**問** アンケートを実施し職場環境の状況を把握した上で、対策を講じる必要はないか

**答** 必要に応じて検討していく。

**問** 前回の答弁と変わってない。事の重大さを認識し、真摯に対応すべきではないか

**答** アンケートありきではなく人事評価を含め面談、投書箱で職員の声を拾っている。

## 読谷村トレーニング室について

**問** 祝日が休館している理由は

**答** 祝日に勤務する管理人を採用できず休館。祝日に勤務できる人材確保に努力する。

## 交通安全対策について

**問** 国道58号線～旧伊良皆地区への出入りが危険で、自治会から警察署へ要望書が提出されている。村の見解を伺う

**答** 道路表示・信号機設置の要望。交差点と距離が近く設置は難しいとの回答。看板等の注意喚起で南部国道事務所と調整する。

**問** 減速表示や農業者出入り注意の看板設置と南部国道事務所との安全対策の協議は

**答** 安全対策として国道事務所に要望提出。

## セーラ苑の整備について

**問** 祭壇の造花等の汚れなどの対処は

**答** 令和5年度予算の修繕費用で対応する。

**問** 温水トイレ便座の設置については

**答** 5年度便座を全て温水洗浄便座にする。



本村にも入院できる病院を



やまうち まさのり  
**山内 政徳**



**ふるさと納税の視察研修での成果は**

**答** SNSの活用で友達登録をしてもらい継続して市町村のアピールをしながら寄付に繋げる仕組みの部分だった。参考事例等も踏まえ取り組んでいく。

**物価高騰に対する本村の取り組みは**

**答** 子育て世帯支援の一時給付金や水道料金基本料金の免除など10事業に取り組んでいる。

**一時救急対応の病院誘致の進捗状況は**

**答** 引き続き、沖縄県・中部地区医師会など関係機関と連携し、取り組む。

**子宮頸がんに対する本村の取り組みは**

**答** これまで積極的勧奨を差し控えている期間、定期接種の対象者でワクチン接種出来なかった女子に対して、公平な接種機会を提供するためのキャッチアップ接種も実施していく。

**同性パートナーシップ導入の検討は**

**答** 那覇市から資料一式取り寄せなど県外市町村も含めて取り組み状況を確認している。

**大湾トヨタ前の夕方の車の渋滞は比謝横断線の交差点改良で少しは改善するか。**

**答** 右折帯の延長や信号機の点灯時間など様々な検討があるので、その検討結果を用いて改良工事を行うことで交差点の渋滞状況は改善されるものと考えている。



開発前58万円、開発後3億円の  
合計固定資産税



くによし まさかず  
**國吉 雅和**



**新型コロナウイルス感染症対策について**

**答** 60歳以上の4回目接種率は、村57%、県62%、国78%。令和2年度からの陽性者累計は、村1万3,000人、県52万3,000人、国2,555万4,000人。接種率の高いところは陽性率も低く、感染予防効果を示している。年明けの集団接種は3月末まで土曜のみの実施。

**コロナ禍の観光推進について**

**答** 平成30年度読谷村観光入込数は、195万人から令和3年度は72万人のため観光PRを官民が連携し取り組む。

**問** 観光地域づくり法人「登録DMO」制度への登録を官民上げての取り組みについて

**答** 読谷村観光協会と同制度への登録について、今後、同法人と意見交換する。

**「住みなれた読谷村でいつまでも元気に暮らし続けるために」の介護予防講演会から**

**答** 2020年の人口割合を100として2045年には、読谷村の高齢者は人口比で全国に比べて大幅に増加。高齢者を支えていく働き手は、全国は0.75倍減少し、働き手は2.08倍必要だが、村は0.87倍減少し2.2倍必要となり厳しい状況が予想される。

**問** 高齢者が元気になることは

**答** 大東市(人口11.7万人・高齢化率27%)は、6年間で約23億円の削減額。令和3年度は約6億円の削減額である。

**固定資産税は開発前58万円、開発後(将来見込)3億円。その事業費総額62億円は大湾東地区、読谷西部地区、旧楚辺通信施設跡地の合計**

**問** 予定している開発事業は

**答** 大木土地区画の人口1,590人(498世帯)で商業地20%、中層住宅17%、低層住宅61%の完了予定は令和9年度。大木南土地区画の人口378人(149世帯)で全て低層住宅の完了予定は令和6年度。瀬名波通信施設跡地(非農用地部分)は宅地465区画、墓地104区画を予定し、事業完了は未定。





村内公共施設にある  
自動体外除細動器AED



きしもと だいじろう  
岸本 大二郎

**南部医療センター・中部病院救急外来での救急車、Drヘリ、救急患者、夜勤専属にて医療事務勤め医療現場を見てきた経験から救急車の現状を村民の皆様へ知ってもらう機会として以下の質問を行う。**

**問** 今年5月～9月読谷村の救急搬送件数について伺う

**答** 5月163件、6月190件、7月190件、8月179件、9月144件、合計866件です。

**問** 119番通報から現場に到着するまでの平均時間について伺う

**答** 8分13秒です。

**問** 30分以上の待機件数について伺う

**答** 34件です。

**問** 到着現場から中部の急性期病院に到着する平均時間について伺う

**答** 33分26秒です。

#### 自動体外除細動器 AED の設置場所について

**答** 24自治会、比謝川団地、波平団地、ミサワ会の公民館及び集会所にAEDを1台ずつ設置しています。

**答** 村立幼稚園5園に5台、小学校5校に5台、中学校2校に4台あります。

**問** 小学校グラウンド・体育館等設置の計画は。

**答** 現場等確認して校長会などで協議し設置していく方向で検討して行きたいと思っております。

#### 世界遺産跡ユンタンザミュージアム総合演習について

**答** 今後ニライ消防と調整してミュージアムでの検討をして行きたいと思っております。



みんなで考えよう!道路沿いの草木



まつだ まさくに  
松田 昌邦

#### 令和5年度より「こども家庭庁」が発足される

**問** 村業務の再編成等の予定は

**答** 予定がなく必要があれば検討する。

**問** どのような影響が考えられるか

**答** 各課の連携がより必要になる。

#### 村道残波線沿い改良区雑種地の管理は

**問** 草木が通行や景観に悪影響がないか

**答** 営農者や自治会の協力による維持管理が行われており必要に応じて対応する

**問** 管理計画と低木植栽の実施ができないか

**答** 低木植栽の実施予定はない

#### 仮称「読谷村総合情報センター」整備について

**問** 進捗状況と工程は

**答** 現在は基本設計中であり、令和5年1月から実施設計を得て11月頃工事に着手し、令和7年3月建築工事完成を予定し、同年10月開館を目指している。

#### 省エネ対策について

**問** 省エネ対策の検討有無について

**答** 今後、実施設計において精査する

**問** 物価高騰による建築工事への影響は

**答** 実施設計完了後の積算で確認する

#### 本年9月「重要土地利用規制法」施行を受け

**問** 報道では規制区域が年末を目途に決まるとあるが本村における動向は

**答** 国から村への動きは一切ない

**問** 区域指定による弊害が危惧される「注視区域」「特別注視区域」の内容は

**答** 「注視区域」は米軍施設や防衛関係施設等の重要施設の周囲1km区域内及び国境離島区域内にある土地や建物が機能阻害行為に供される事を防止する必要がある区域。「特別注視区域」は重要施設や国境離島機能の代替が困難である区域。

**問** 法による資料提供や意見照会等は

**答** 内閣府のホームページ掲載内容のみ

※ 本議会は令和3年9月同法案の反対意見書可決、住民の権利保護!

# 閉会中の審査・調査

## 総務常任委員会

読谷村の主な歳入の推移及び展望について

**理由** 本村の財政状況について調査研究するため



## 文教厚生常任委員会

福祉行政について

**理由** 多様な福祉行政の調査を通し、今後の村民福祉向上を図るため



## 建設経済常任委員会

①陳情第1号波平ビーチ沿い環境保全地域内における  
グランピング宿泊施設建設計画に関する審査

**理由** 波平自治会から申請された箇所の事業の必要性和その効果について各種調査を行うため。

②議案第70号指定管理者の指定(ユンタン  
ザパークゴルフ場)に関する審査

**理由** 指定管理の事業内容とその効果及び委託予定業者について審査に時間を要するため



## 議会活性特別委員会より令和4年9月の村議選についての報告

- 1 村選管によるクリーン選挙への対応
  - ・村ホームページへの掲載による啓発、周知
  - ・クリーン選挙横断幕を村内6ヶ所に設置
- 2 村選管による違法なのぼり、ポスター等への対応
  - ・のぼり6件、ポスター1件、看板1件に撤去指示
  - ・法定シールの無いビラ等は配達不可と指導した。

村民から多くの苦情が寄せられた過去2回と比較すると、クリーン選挙への上記の取り組みは一定の効果があった。

# 令和4年度前期分政務活動費使用実績

番号	氏名	使 途								交付総額	残 額 (返還額)	
		調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務費	合 計			
↓前期分のため改選前												
1	與那覇 徳雄								0	90,000	90,000	
2	仲 眞 朝雄								0	90,000	90,000	
3	大城 行治					21,230			21,230	90,000	68,770	
4	山内 政徳								0	90,000	90,000	
5	上地 利枝子								0	90,000	90,000	
6	當間 良史				64,680				64,680	90,000	25,320	
7	津波古 菊江				申請なし				-	-	-	
8	城 間 勇				申請なし				-	-	-	
9	山城 正輝				申請なし				-	-	-	
10	松田 昌邦				申請なし				-	-	-	
11	長濱 宗則								0	90,000	90,000	
12	比嘉 幸雄※				85,800	5,643			91,443	90,000	0	
13	神谷 嘉栄				申請なし				-	-	-	
14	上 地 榮				40,688			7,408	48,096	90,000	41,904	
15	松田 正彦				申請なし				-	-	-	
16	伊佐 眞武				申請なし				-	-	-	
17	城間 真弓				申請なし				-	-	-	
18	國吉 雅和				申請なし				-	-	-	
19	伊波 篤								0	90,000	90,000	
計		0	0	0	191,168	26,873	0	7,408	225,449	900,000	675,994	

※使用合計額が交付総額を超過した場合、全額自己負担となります。

## 政務活動費とは

読谷村議会議員に、村政に関する調査研究等に資するため必要な経費として交付されるもので、使途は条例に定められたものに限定されています。

令和4年度は村議会議員の選挙があったため、改選時期を境に令和4年4月～9月の前期分と令和4年10月～令和5年3月の後期分に分かれています。

今回は前期分のため、議員の氏名及び議席番号も改選前で掲載します。

## 交付から精算

村長に申請することで、月額1万5千円×6ヶ月×2回＝年間18万円が交付されます。令和4年度前期分交付総額は90万円、使用総額が22万5,449円、残額は全て返金されます。

## 報告から公開

政務活動費を使用した場合、全ての支出に係る領収書等の写しを添付した収支報告書を議会事務局に提出します。収支報告書は公文書として5年間保存され、閲覧等も可能です。

## 評価と課題

先進地視察や政策研究に取り組みやすくなり、一般質問などへのフィードバックがみられるとの評価があります。一方、議員からは、もっと使い勝手の良い制度を求める声、制度を廃止すべきとの意見もあります。

また、更なる透明性の確保や、HPでの情報開示を求める村民の声もあり対応が求められています。

# オリジナルのムーチャーづくりにチャレンジ



くがにいも  
▲左から紅芋、黄金芋、フーチバー、きなこ



▲お家で楽しくムーチャーづくり教室

旧暦の12月8日に家族や子どもの健康を祈願してつくるムーチャー。家庭で作る、お裾分けをもらう、お店で購入すると、それぞれで過ごされたのではないのでしょうか。

保育所や幼稚園では、絵本「鬼ムーチャー」を通して、鬼になった兄を妹が瓦入りのムーチャーを作って、鬼を倒すという物語から、優しい心を持ち成長することが大切だと学ぶ機会と捉えています。

今回は、読谷産の紅芋と黄金芋、きなこ、よもぎの4種類のムーチャーを一枚の葉で蒸すことで、カラフルな仕上がりになり、味だけでなく見た目も楽しめるムーチャーを紹介します。

作者の松田さんは、ムーチャーは一つでお腹が一杯になってしまうため、色々な味を楽しむために工夫を凝らしてみたとのこと。他に読谷産の人参を使ったムーチャーも綺麗でオススメです。

議会だより読者の皆様もぜひ次の機会にはオリジナルのムーチャーづくりにチャレンジなさってみてください♪

## 松田ゆき

お料理会「琉球自炊塾」では、親子で簡単麦みそ作り教室、縁のお薬箱アロマセラピー活用講座。「りゅうき助産院」ではベビーマッサージ教室、足ゆび講座などの催しを通して村内外で子育てのお手伝いをさせてもらっています。



連絡先▶



▲Youtube  
動画配信中!

## りっかりっか読谷村議会

12月定例会での傍聴者は、延べ40名でした。

**令和5年3月定例議会は3月2日(木)開会予定。**

議会の日程についてホームページでお知らせしております

読谷村公式ホームページアドレス  
<http://www.yomitan.jp>

〈お問い合わせ〉  
議会事務局 TEL 098-982-9225